

上部内視鏡検査説明書

患者 _____ 様の検査について、次のとおり説明しました。

1. 現在の病状および病名 _____

2. 検査の必要性について

咽頭、食道、胃、十二指腸の途中（下行脚）までの観察、診断

3. 前処置に伴う合併症の可能性と危険性

●咽頭麻酔による偶発症

キシロカインスプレーという麻酔薬で咽頭麻酔を行いますが、まれに中毒やアレルギーを起こすことがあります。(0.00028%) *

●鎮痙薬（消化管蠕動抑制薬）による偶発症

検査中の消化管の蠕動をおさえ、病変を的確に診断するため検査直前に鎮痙薬を注射します。しかし、まれに重大な副作用として、ショックを起こすことがあります。(0.00026%)

（死亡率 0.000008%）

また、心疾患、緑内障、前立腺肥大、甲状腺疾患、糖尿病などがある場合、疾患や症状の悪化を引き起こす場合がありますので、事前に申し出て下さい。

4. 検査中の合併症の可能性と危険性

内視鏡挿入時に穿孔を起こしたり、組織生検後に出血が持続し止血されないことがあります。(穿孔 0.00026%) * (出血 0.0015%) *

※消化器内視鏡の偶発症に関する全国アンケート調査調べ

その場合、止血処置が必要となる場合があります。そのため、**抗血栓薬、抗凝固薬**（脳血管障害、心臓疾患、その他の血液疾患など）を内服されている方は、これらの危険性が高くなりますので、1週間前までに必ずお知らせ下さい。

5. 検査後の合併症の可能性と危険性

鎮痙薬使用后、眼の調節障害、眠気、めまいを起こすことがあります、車などの運転は危険ですので避けてください。また、生検部位から再出血することがあります。黒い便がでるなどの出血症状があるようでしたら、救急外来に連絡して下さい。

6. 代替療法として消化管造影検査がありますが、生検、治療等は施行できません。

7. 検査中に胃の蠕動を抑制するために、ハッカ水を使用する場合があります。

その際、ハッカのにおいがします。なお、アレルギーのある方は、事前にお知らせください。

8. 二酸化炭素を使用する場合があります。呼吸器疾患がある方はお知らせください。

● 以上の説明で、ご不明の点や質問などがありましたら、主治医または看護師に遠慮なくお尋ね下さい。

上部内視鏡検査同意書

病状および上部内視鏡検査の方法、合併症について別紙のとおり説明しました。

※同意した場合でも検査前なら撤回でき、わからないことは質問し、説明を受けることができます。

年 月 日

医院

病院

クリニック

説明医師名

私は現在の病状および上部内視鏡検査の必要性とその内容、これに伴う危険性等について医師からの説明および説明書により十分理解しましたので、その実施に同意します。

また、実施中に緊急の処置を行なう必要がある場合には、適宜処置を受けることについても、同意します。

(公財) 東京都保健医療公社
多摩南部地域病院長殿

年 月 日

患者本人 (署名) _____

同意者 (署名) _____ (続柄) _____)